

徒歩の駅ネットワーク構想を考える中で「散策などに利用できる活きたマップ」の作成を目指しています。

その一環として、区の景観事業の一つである「えどがわ百景」とタイアップし、えどがわ百景探訪マップ制作に携わり、3年目になりました。昨年度は中央エリアの制作に参加しました。昨年5月に中央エリアのまちあるきを行い、散策ルートの調査および意見交換を行いました。マップには、2箇所の区施設を「徒歩の駅」として掲載し、休憩や交流場所として利用できる場所に位置づけると共に、えどがわ百景のポイントを安全に巡ることができるようなルートを設定しました。また、今回のエリア内に河原道があることから、歴史の発掘・保全グループと協力し、散策ルートに入れ、歴史ある古い道も気軽に散策できるようにしました。

これらのマップは、区内区民館、コミュニティ会館、図書館等に設置しています。

好評につき、在庫が無い場合があります。

<昨年度の活動>

平成27年4月18日

散策コースの検討

平成27年5月30日

中央エリアまちあるき ルート調査



ぼうけんひろば えどがわのもりプロジェクト

子どもが木登りや穴掘りなど、自然と親しみながら自由に遊びをつくる場所「ぼうけんひろば えどがわのもり」をつくることを目標に活動を行っています。

近郊にある、既存のプレイパークを視察しながら、まずは一時的にでも借りられる場所を探し、不定期に開催する形態で実績を重ねていく方向で企画を考えています。



～江戸川区景観まちづくりワークショップ～

平成23年4月より景観計画が運用され始め、5年が経ちました。

景観計画策定のために始まった、この景観まちづくりWSは、景観計画策定後からは区民主体の景観まちづくりを実行しています。身近な活動を中心に区民の皆さんの創意工夫によって様々な活動に取り組んでいます。

江戸川区の景観を区民の皆さんの力で盛り上げるため、今後も活動を継続していきます。

この活動に興味がある方は以下の事務局(都市計画課景観・地区計画係)へお問い合わせください。

【事務局】都市開発部都市計画課景観・地区計画係(第三庁舎1階) 5662-0695

江戸川区景観まちづくり ワークショップNEWS

平成27年度の景観まちづくりワークショップは2回の全体会と、28年2月のアダプト活動交流会が開催されました。

景観計画が策定されて5年目となる今年は、グループの垣根を越え、ワークショップ全体で新しい活動の展開などのアイデアを出し合い、現在の活動の幅をより一層広げるためのワークショップを行いました。新しい展開に進んでいくグループ、または今の活動をさらに深めていく方向に進んでいくグループもあるかと思いますが、ワークショップで生まれたアイデアやメンバー同士の繋がりを今後の活動に活かし、景観まちづくり活動に取り組んでいきましょう。

ここでは、今年度のWS全体の動きと各グループ活動についてご報告します。

平成27年度 第1回全体会

日時：平成27年8月1日(土) 10:00開会 場所：グリーンパレス402集会室

27年度最初の全体会は8月に行われました。

この回では、まず各グループごとに、近況の活動報告と今後の活動方針の発表を行い、その後、各グループに分かれ、前回話合った、活動のコラボレーションや新しい活動の実現について、更に具体的に話し合い、意見を深めました。



平成27年度 第2回全体会

日時：平成27年12月5日(土) 10:00開会 場所：グリーンパレス304集会室

今回は、ワークショップ全体の交流を深めるため、グループの垣根を取り払い、テーブルはランダムに座る形式で、3つのテーブルに分かれてワークショップを行いました。

まず最初に、一人ずつ自己紹介と、活動について思うことや、WSに参加してみてもなどを語っていただきました。

その後、各テーブルで自由なテーマで話をし、発表を行いました。



第12回「江戸川区アダプト活動交流会」



日時：平成28年2月13日（土）14:00開会 場所：タワーホール船堀 展示ホール

区内で活動しているボランティア団体から、125名の方が参加し、タワーホール船堀にて、アダプト活動交流会が開催されました。

ゲストとして、ソウル市立大学造景学科の教授、学生の皆さんにも参加いただき、活動発表、ワークショップ、懇親会等の交流が行われ、大変盛況でした。

活動発表では、6団体が発表を行い、景観まちづくりWSを代表し、島田久市さんが景観まちづくりWSが生まれた経緯と、これまでの活動についてお話しし、参加者の皆さんは興味深く聞き入っていました。

発表後に行われたワークショップでは、団体の垣根を越え、活発に意見交換が行われました。



水辺の景観まちづくり活動

中川護岸の清掃活動

カヤック・カヌーを活かした新たな水辺景観の創出

今年度も引き続いて「中川護岸の清掃活動」、景観まちづくり団体登録をした「カヤック・カヌーを活かした新たな水辺環境の創出」というテーマを中心に活動を行っています。

中川護岸の清掃活動は月に1度行っています。堤防をきれいにするすることで、近年投棄されるゴミは減ってきているように思います。

カヌーの活動は、新川又は旧中川で4月～11月の月1回活動を行いました。午前中はカヌーを使用して、川面と護岸の両方を清掃し、午後からは一般の方自由参加で、カヌーの乗船体験を行っています。地域の福祉施設や保育園の園児さんなどにも参加いただきました。

今後もこのような活動を通して、河川を中心としたまちの賑わいを演出していきます。江戸川区の水辺環境は大きな財産であり魅力です。みなさんも一緒に、まちの特長を活かした景観まちづくりを進めましょう！

<今年度の活動>

平成27年（毎月最終日曜日）

平成27年4月～11月

平成27年6月

中川左岸防潮堤の清掃活動

新川、旧中川にて清掃活動、カヌー・カヤック体験

レスキュー講習会の実施



護岸の清掃活動



地域の人を交えてのカヤック体験



保育園も参加

緑豊かなまちづくり活動 緑の育成・植樹

緑グループでは、これまであじさい街道づくりに取り組んできましたが、新たな活動として、メンバー自らハウセンカの花を育て、咲いた花をまちに広めていく取組みを始めました。

昨年度、花の育て方講座を受講するなど、花に関する知識を勉強し、今年は比較的育てやすいハウセンカで実践しています。

4月に蒔いた種がすくすく育ち、開花したハウセンカを6月から7月にかけて、区役所や小学校の校門に飾ってもらいました。

まだ小さい活動ですが、今後もグループで力を合わせ、長い目で一步步緑豊かなまちづくりを目指していきます。

皆さんも、私たちと一緒に一から植物を育て、まちに緑を増やす活動してみませんか？また、育てたハウセンカを置いていただける方も募集しております。



芽が出て



花が咲いて



学校にも飾りました

歴史の発掘・保全活動

河原道の発掘と保全

河原道グループでは、今年度も「河原道」の調査と保全を進めてきました。「河原道」を多くの人に知ってもらい、「江戸川区を歴史と文化のシンボルロード」にするために、今後もさらなる研究を続け、PR活動に取り組んでいきます。

今年は、昨年に引き続き、子どもたちに「河原道」の存在を知ること、江戸川区の歴史や文化に興味を持ってもらうため、小学校で歴史授業を行うことを目標に、準備を進めています。また、更に広く「河原道」を知っていただくため、チラシの制作、配布を考えています。

河原道グループでは以下のような方々の参加をお待ちしています。皆様も一緒に「河原道」のさらなる魅力を発掘しましょう！

区の景観に興味がある人
区の歴史に興味がある人
街道の歴史に興味がある人
まちあるきが好きな人

